



人口 473,718 人
男 230,153 人
女 243,565 人
世帯数 157,865 世帯

発行日 毎週日曜日 発行所 新潟市役所 〒951 西通6-866

編集 企画部広報課 印刷 朝第一印刷所

第1回前売り券抽せん会

ナイスふ〜ど新潟フェスティバル

とき 12月9日(金)午後5時開場 午後6時開演
ところ 県民会館大ホール

*****プログラム*****

- ミスふ〜ど新潟紹介
●第1回前売り券抽せん会
●ナイスふ〜ど新潟ライブイメージソング発表
(出演)新沼謙治・酒井法子
大和さくら・北岡夢子

申し込み方法
ハガキに郵便番号・住所・氏名・性別・年齢を記入のうえ、〒950 新光町4-1県庁内89新潟食と緑の博覧会協会事務局「第1回前売り券抽せん会」係宛。申し込み多数の場合は抽選。
締め切り/11月22日必着
●発表/招待状発送をもって通知にかえさせていただきます。

89新潟食と緑の博覧会

西総合スポーツセンター 体育館棟の姿現れる



西総合スポーツセンター全体の完成予想図

市制百周年にあたる本年の六月に全施設完成を目指している西総合スポーツセンター。昨年七月に全棟型ゲートボール場のルーフサン・グリーンホールがオープンし、現在同センターの核ともいえる体育館棟の建設が順調に進んでいます。今月から多目的のクワン・ドリムコース、テニスコート、ゲートボール場のなどの外施設の建設に着手されます。
体育館棟は、鉄骨鉄筋コンクリート造り一階建て、延べ床面積約六千平方メートル。一階は入収容のギョウリと二階約六、八、十のラニングコース、大、中、小の体育室と、レニングルーム、エンターテインメントホール、二階にはバスケットコート二面、バドミントンなら八面と二面、中体室は約六百平方メートル、小体室は約二百平方メートルの鏡張りの部屋

で、エアロビクスなどのほか、柔道、剣道場とも使われます。各種器具を備えたトレーニングルームは約四百平方メートルあり、体力づくりに利用できます。
体育館棟は全体にガラス張りの壁面を多く取り入れ、明るさを強調。また、屋外の施設と組み合わせ総合体育施設として、ロビーも広く、きれいがくつろげるよう配慮されています。
「ご利用ください」
昨年オープンした「サン・グリーンホール」
グリーンホール一階には人工芝が敷きつめられ、ゲートボールコートでは二面、テニスコートでは一面が取れるほか、弓道やアーチェリー、保龄球の運動会なども幅広い利用が可能です。
利用日時 火曜日から金曜日は午前九時〜午後八時、土曜日と日曜・祝日は午前九時〜午後五時(月曜日は休館)
利用方法 利用する日の三十日前から受け付け、あらかじめ電話で予約し、利用日の一週間前までに印鑑・使用料を申し込み、サン・グリーンホール(☎2601362)へ持参して下さい。
忘れずに受け取って下さい。
返却日 預かりに記入してある日
返却場所 国民年金証書を提出しない方は、至急提出して下さい。
所 国民年金課地区事務所

老齢福祉年金証書を(みどりの証書)お返しします

国民年金

昭和六十三年年度支給される年金額が決まり、八月に提出していただいた国民年金証書を記入いたしました。お渡しできる国民年金証書預かり証と引き換えにお返しします。

市道、約千キロを除雪

除雪車216台を確保

市では十月二十四日に除雪本部会議を開催し、自治・町・本会などから寄せられた要望を審議したうえで今年度の除雪計画を決定しました。計画のあらましは次のとおりです。
二百十六台を確保



私の思い出 僕の夢 流作場五差路ものがたり



万代橋を渡りきると信濃川の土手であった。
どこへ通ずる道も一本もなかった。ただ土手道は、上手は鉄道病院(現鉄道検診センター)方向へ、下手はホテル新道方向に細々と通じていた。おそろい荷車がすれちがうのも面倒なほどの、細い道だった。
これが百年前、長い初代方代橋が完成した当時の流作場五差路の原風景である。
橋がかかればは道路で、ここから沼垂町まで直線の原

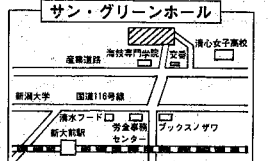


Table with 2 columns: 市役所・教育委員会 and 電話案内. Lists various municipal services and phone numbers.

「広報テレビ番組」

- 11月6日(日)新潟市政ニュース(NST 午前8時5分〜同10分)「秋の火災予防運動・その火 その時すぐ始末!」
11月12日(土)すこやか新潟(TNN 午前9時55分〜10時)「ねたきり者の介護法②」
11月13日(日)新潟市政ニュース(NST 午前8時5分〜同10分)「市民福祉まつり・ひろげよう! たすけあいの輪」
にいがた子どもの広場(NT21午前10時55分〜11時)「栄小学校・創立60周年」

明治後期の万代橋東詰

明治後期の万代橋東詰(現在の五差路地点)
その後、昭和二十三年に今の新道が開業、東通りが開通して、五差路より、この道が開通されたのは万代橋完成の一年後、明治二十年九月二十三日であった。二、三の新道(大現万代町通り)で、新道と沼垂が直結されたのである。これで、さきの土手道を入れた道は、三つまたに分かれた。意味では五差路である。差も差も区別しなくなったが、差も区別しなくなったのは昭和二十五年ころであらう。
(春日町在住「沼垂の今昔」を語る会) 会員・76歳